



平成27年 5月 1日 NO・18

〒311-1114 水戸市塩崎町1016  
TEL029-269-2116 FAX029-269-3160  
Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp  
【ホームページで、カラー版が見られます】

# ペアで活動する英語の学習

4月30日(木)に1年生の英語の学習の時間にお邪魔した。

○月○日を英語で表現する学習をしていた。おそらく前時の復習だろう、7月6日を英語で言うと～、11月15日を言うと～などと、しばらく確認の学習が続いた後に本時の学習に入っていた。

本時の学習の最初の活動として、「はい、今からリサーチに出かけます。時間は3分です。」と時崎先生から指示が出る。

【ユー ハブ 3ミニッツ トゥー アスク ユア フレンズ、エブリワン スタンダアップ。】と指示が続く。

指示が終わると同時に全員が立って近くの友達と英会話を始めた。

素早く行動ができ、しかも仲間はずれの子が一人もない。『〇〇さん、やろう』と、互いが声を掛け合ってペアをつくっていた。

「When is your birthday?」「My birthday is ～。」  
「フェン イス ユア バースデー?」「マイ バースデー イス ～。」と、皆楽しそうにコミュニケーションをしている。

同性の友だち同士はもちろん、男女で会話もできている。

先日3年生のクラスを見せていただき、3年生の男女の仲の良さも感じたが、1年生も男女がこだわりを持たずに協力して学習できている。

「一人は皆のため、皆は一人のため」という常中魂の基本は、日常の授業の中でこそ培われる。

このようなペア学習やグループ学習(2～4人単位)を、本校ではできる限り多く取り入れていく。



## 友を助ける常中魂



常澄中学校は、この子のために、行いが輝いて見えた。これは、常澄中学校の常中魂。常澄中学校は、この子のために、行いが輝いて見えた。これは、常澄中学校の常中魂。常澄中学校は、この子のために、行いが輝いて見えた。これは、常澄中学校の常中魂。

## 注意

地域の方からの連絡

【稲荷二小学区にある「きどっぽ池」の中でつりをしていたりして遊ぶ小学生の姿が見られる。子どもだけで遊ぶのはとても危険なので注意をお願いします。】という内容でした。さっそく現場を見てきました。中に入れないう、柵で覆われていますが、鍵が壊れている状態でした。(二小の先生方が針金で縛り、応急処置済みの状態)校外での生活でも、正しい判断で行動するよう生徒たちに指導しました。

**常中魂** 今日から5月! 自らは一段と燃える 友を明るく照らせ